

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 3 月 21 日 (2013.3.21)

【公開番号】特開 2011-223525 (P2011-223525A)

【公開日】平成 23 年 11 月 4 日 (2011.11.4)

【年通号数】公開・登録公報 2011-044

【出願番号】特願 2010-93421 (P2010-93421)

【国際特許分類】

H 0 4 W 88/08 (2009.01)

H 0 4 W 92/20 (2009.01)

H 0 4 W 92/12 (2009.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 6 6 0

H 0 4 Q 7/00 6 9 2

H 0 4 Q 7/00 6 8 7

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 31 日 (2013.1.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線基地局と上位ネットワークにおけるネットワーク制御装置との間の論理的な伝送路である第 1 インタフェースと、無線基地局の間の論理的な伝送路である第 2 インタフェースとが確立可能な無線通信システムを構成する無線基地局であって、

自無線基地局との間で、前記第 2 インタフェースが機能していない第 1 の他の無線基地局に対して、前記第 1 インタフェースを用いて、干渉に関連する情報である干渉情報を送信する送信部を備える無線基地局。

【請求項 2】

無線基地局と上位ネットワークにおけるネットワーク制御装置との間の論理的な伝送路である第 1 インタフェースと、無線基地局の間の論理的な伝送路である第 2 インタフェースとが確立可能な無線通信システムを構成する無線基地局における通信制御方法であって、

自無線基地局との間で、前記第 2 インタフェースが機能していない第 1 の他の無線基地局に対して、前記第 1 インタフェースを用いて、干渉に関連する情報である干渉情報を送信するステップを備える通信制御方法。